

2014年11月13日

報道関係者各位

東急不動産株式会社

「(仮称)銀座5丁目プロジェクト」 銀座・数寄屋橋交差点に新たなランドマークが誕生 “銀座と日本、銀座と世界をつなぐゲートウェイ”

東急不動産株式会社(本社:東京都渋谷区、社長:三枝 利行)は、中央区銀座5丁目にて開発中の「(仮称)銀座5丁目プロジェクト」の開発概要を決定しましたのでお知らせいたします。



外観イメージ(西銀座通り側)

当施設の開発コンセプトは、「Creative Japan～世界は、ここから、おもしろくなる。～」です。

伝統と革新が共存する銀座エリアの魅力を受け継ぎ、多彩な文化や価値がクロスする銀座・数寄屋橋交差点という立地に相応しい新たな商業空間を創造します。

本施設は地下2階～地上11階部分の13フロアを店舗とし、地下2階部分で東京メトロ銀座駅と地下コンコースで直結、全館で約120店舗の出店を予定しており、アパレル、雑貨、食物販、飲食等の幅広いカテゴリーを凝縮した銀座エリアでは希少な大型商業施設となります。

建物の外観は、伝統工芸である「江戸切子」をモチーフにしたシンボリックなデザインとし、建物内部や屋上には憩いと賑わいを創出するパブリックスペースを設置、日本及び海外の情報・文化の発信拠点として銀座・東京の新たなランドマークとなることを目指します。

■開発概要

施設の特徴、ポイントは以下のとおりです。

1、開発コンセプト「Creative Japan～世界はここから面白くなる～」

伝統と革新が共存する銀座エリアの魅力を受け継ぎながら新しい文化を創造・発信し、銀座と日本、日本と世界をつなぐゲートの存在として、国内外の来街者が必ず立ち寄る施設を目指します。

2、シンボリックな外観デザイン

建物の外観デザインは、伝統工芸の「江戸切子」をモチーフとしています。

江戸の硝子技術と海外のカット技術の融合で生まれたといわれている江戸切子は、伝統と革新の融合を象徴します。建物外観から溢れだす光たちが、多様な文化を受け入れながら新しい情報を創造・発信していく「光の器」を表現し、建築物としても銀座・数寄屋橋のシンボリック的存在となる事を目指しています。

3、文化・情報の発信機能

本施設内には、訪れた人々にコンセプトを体感して頂ける情報・文化を発信するパブリックスペースを設置し、東急文化村と提携の上、様々なコンテンツをここ銀座から発信する予定です。

また、本プロジェクトの開発コンセプトには各業界で活躍する多数の方にご賛同頂いており、ファッション・アート・カルチャー・音楽業界等幅広いカテゴリーで常に新たな情報を発信します。

4、バラエティ感のある多彩なショップ

路面部分にはラグジュアリーブランドをはじめとした複数のグローバル旗艦店が出店する他、全館ではアパレル・雑貨・飲食等、魅力溢れる約120店舗が出店予定です。中・上層部にはグループ力を結集し、国内外で人気の高い東急ハンズの新業態店を検討している他、東急百貨店による新業態のセレクトストアを誘致する予定です。

5、グローバル・インバウンド対応

近年伸び続ける銀座エリアへの訪日観光客の誘引を見込み、当施設の上層部に都内最大となるロフト免税店を誘致する予定です。この様なインバウンド対応を含め、大型商業施設だからできる規模感を活かしたテナント構成と、日本ならではのおもてなし等のサービス面にもこだわり、国内外のお客様に幅広くご利用頂ける商業施設を目指してまいります。

当社はこれまでに、「二子玉川ライズ・ショッピングセンター」(東京都世田谷区)などの大型開発物件や、「東急プラザ 表参道原宿」(東京都渋谷区)をはじめとする「東急プラザ」シリーズなどの都市型商業施設の開発・運営を手掛けてきました。日本を代表する商業地である銀座の数寄屋橋交差点という希少かつ優良な立地に、新たに東急グループ一体となって旗艦施設の開発に取り組むことで、今後の渋谷再開発にもつなげていきたいと考えています。

「(仮称)銀座5丁目プロジェクト」施設概要

所在地	東京都中央区銀座5-2-1
交通	東京メトロ 銀座線・丸の内線・日比谷線 銀座駅C2出口 徒歩1分 東京メトロ 日比谷線・千代田線 日比谷駅A1出口 徒歩2分 東京メトロ 有楽町線 有楽町駅A0出口 徒歩2分 JR山手線・京浜東北線 有楽町駅銀座口 徒歩4分
階数	地下5階～地上11階
面積	敷地面積 3,766.73㎡、延床面積 約50,000㎡
構造	鉄骨造 一部 鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造
用途	店舗(地下2階～地上11階)・駐車場
設計・監理	株式会社日建設計
施工	清水建設株式会社
商環境デザイン	株式会社インフィクス
開業	2015年度予定

■ 位置図

